



学校だより

狛江で育ち狛江一中で学んだことを
生涯の誇りにできる生徒の育成
10月号 令和7年10月1日

狛江市立 狛江第一中学校

狛江市和泉本町2-15-1

TEL 03(3480)0121

学校ホームページ

<https://www.komae.ed.jp/jh/01/index.cfm>



実り多き秋に

校長 岸田 和之

9月8日から3日間、京都・奈良方面への修学旅行に同行しました。1日目は奈良での班別行動と萬福寺での座禅体験、2日目は京都での班別行動と河村能楽堂での能楽鑑賞、3日目は京都市内でのタクシーを利用した班別行動が主な行程でした。2日目は、朝8時半から夕方4時半まで、生徒たちは19班に分かれ、公共交通機関を使いながら事前に立てた計画をもとに名所を巡りました。生徒たちの主体的な活動になるように、教員は各班に同行せず、端末で生徒たちの位置情報を確認し、安全を見守りました。ほぼ1日となる生徒だけの班行動でしたが、どの班も無事に見学を終



え、集合時間内に戻ってくることができました。班によっては予定を変更しながら行動することもあったようですが、自分たちで行程を確認・調整しながら行動でき、まさに主体的な学びの実践となりました。この修学旅行を振り返ると、対話を通して計画し実践する姿、協力し助け合う姿、時間や公共のルールやマナーを守る姿等、3学年の生徒たちには日頃の学校生活で培ってきた成果が表れ、義務教育9年間で最後の宿泊的行事としても素晴らしい修学旅行になりました。宿泊行事についても義務教育9年間を見据え、一中ゾーンにおいて発達段階に応じた意図的、計画的な取り組みが実践できるように連携を図っていきたいと考えております。

近年の観光地の混雑や貸切バスの費用高騰を受け、令和9年度以降の修学旅行先について、現在検討を進めています。これまでと同様に京都を軸としながらも、移動時間と費用に差のない「京都と広島」「京都と大阪」「京都と兵庫」など、いくつかの選択肢を視野に入れ、生徒たちの学びをより豊かにする最善の道を探っていきたいと考えています。修学旅行先の変更を含め、来年度以降の教育課程に関する変更点については、改めてまとめてお知らせいたします。

今月は、合唱祭を開催します。1学期後半から生徒たちが中心となって準備や練習を進めてくれています。当日は、素晴らしい歌声を響かせ、実りの秋、芸術の秋となることを期待しています。保護者・地域の皆様もぜひ会場に足をお運びいただき、生徒たちの活躍する姿をご覧いただければ幸いです。10月もどうぞよろしくお願いいたします。

合唱祭実行委員



10月17日(金)に行われる令和7年度合唱祭に向け、合唱祭実行委員の活動が本格化しています。9月29日(月)から合唱練習も始まっており、各クラスが試行錯誤を重ねながらよりよい合唱を目指して練習しています。また、今年度の合唱祭スローガンは「奏、これが僕らの旋律」に決定しました。生徒の皆さんがどのような旋律を奏でてくれるのか今から楽しみです。

修学旅行



9月8日(月)～10日(水)の3日間で行われた修学旅行では京都・奈良へ行って参りました。歴史的建造物の見学や能楽堂での能体験など、直接文化に触れる体験を通して多くの学びと感動を得ることができました。班行動では、狛江調べや東京巡りでの課題と経験を生かし、集団の中で仲間と協力すること、自分の役割に責任をもちその責任を果たすことの大切さを改めて実感しました。実行委員長が学年に熱く語った「感謝」と「配慮」を意識できた、心に残る修学旅行となりました。

生徒会役員選挙



9月16日(火)第6校時に、生徒会役員選挙が行われました。緊張しながらも思いを込めて堂々と演説をする立候補者の姿は、大変素晴らしかったです。また、その演説を真剣に聞く生徒の皆さんからも「狛江第一中学校の一員」としての自覚を強く感じられました。今後も一人ひとりが狛江第一中学校をよりよくしていく意識をもって生活してほしいと思います。

1組より



1組では先日「着衣泳」を行いました。

これは、水の事故が起きたときに自分の身を守るための大切な学習となります。体育着を着て入水した生徒たちは、「いつもより体が重かった」「濡れた洋服がタプタプしていて動きづらかった」と話していました。動きづらさを感じる中で、水の事故が起きた時は「浮いて待つ」ことが大切だと学ぶことができました。

生活指導部より



○衣替え移行期間です

生活のきまりを確認し、正しい服装で過ごしましょう。ブレザーを着用せずに、セーターやカーディガン姿のままの登校は認めていませんので、注意してください。